

コミュニティFM委託料(行政情報放送、受信対策)

コミュニティFM行政情報放送委託料

○行政情報放送: 広報なとりを元に、行政情報の番組を制作し放送します。緊急情報発信に備える「エフエムなとり職員の待機料」も含まれています。

○行政番組放送: 市民の行政への関心と理解を深めることを目的とした番組を制作し放送します。

コミュニティFM受信対策機器設置委託料

○エフエムなとりを受信できない場合、自己負担2,000円で受信状況を改善するための機器を設置します。



事業費 19,887千円
財源 市の負担額 19,887千円

担当課
なとりの魅力創生課
国際交流・広報係

災害被災者追悼事業

東日本大震災の犠牲者追悼に係る事業の運営

○【内容】追悼献花場の設営

○【会場】名取市震災メモリアル公園慰霊碑
名取市役所市民ホール



事業費 1,500千円

財源 災害復興基金繰入金 1,500千円

担当課 政策企画課 秘書係



クマ誘引木伐採事業

クマを誘引する要因となっている放任果樹の伐採

○クマが確認された地域で柿や栗、クルミ等、クマを誘引する放任果樹を所有者からの申請により伐採し、クマ出没防止と人身被害を未然に防止することを目的に実施します。

事業費	12,000千円
財源	国の負担額 8,000千円
	県の負担額 2,000千円
	市の負担額 2,000千円

担当課 農林水産課 園芸林業係



震災復興伝承館 管理・運営事業

震災の記憶や教訓を後世に伝承し、防災意識を醸成するとともに、交流人口の拡大を目指します。

○施設内容

- ・コミュニティースペース(震災前の閑上の街のジオラマ、なとり散策マップ)
- ・展示スペース(復興までのあゆみ、水圧体感ドア等の防災体験学習)
- ・シアタールーム(震災記録映像、津波の真実)

○企画展示(随時) ○新規コンテンツの導入

事業費 9,400千円

財源 市の負担額 6,700千円

企業版ふるさと納税基金繰入金 2,200千円

災害復興基金繰入金 500千円



担当課 商工観光課
観光振興係

防災マニュアル整備事業

地区別の防災マニュアルを更新

- 増田地区、増田西地区、館腰地区の3地区の防災マニュアルを更新します。
- ワークショップを開催し、地域の実情に合わせた更新をします。

事業費 13,529千円
財源 市の負担額 13,529千円

担当課 防災安全課 防災係



自主防災組織支援事業

自主防災組織の設立支援や既設立組織への活動支援を行うほか、防災リーダー研修により育成支援等を行い、地域の防災力の向上を図る。

○自主防災組織への各種補助金

（防災訓練等活動への補助、防災資機材整備への補助など）

○防災リーダー（宮城県防災指導員）養成等講習の実施

事業費 4,348千円

財源 市の負担額 798千円

ふるさと寄附基金繰入金 2,400千円

災害復興基金繰入金 1,150千円

担当課 防災安全課 防災係



木造住宅耐震診断・改修工事助成事業

木造住宅の地震に対する安全性の確保・向上を図り、
震災に強いまちづくりを推進

○一定条件の木造住宅に対し、低額な自己負担で耐震診断を行います。

○耐震診断の結果、基準に満たないと診断された住宅に対し、耐震改修工事費の一部を助成します。

事業費	30,680千円
財源	国の負担額 14,540千円
	県の負担額 7,030千円
	市の負担額 9,110千円

担当課 都市計画課 住宅係



危険ブロック塀等除却等事業補助金

道路に面したブロック塀等の倒壊による通行人への被害の未然防止

○道路に面した高さ1m以上の危険なブロック塀に対し、除却工事費の一部を助成します。

○除却跡地に軽量の塀等を設置する場合は、設置工事費の一部を助成します。

事業費	6,000千円
財源	国の負担額 2,625千円
	県の負担額 750千円
	市の負担額 2,625千円

担当課 都市計画課 住宅係



宅地耐震化推進事業

地震における大規模盛土造成地等の滑動崩落等に対する安全性の確認調査

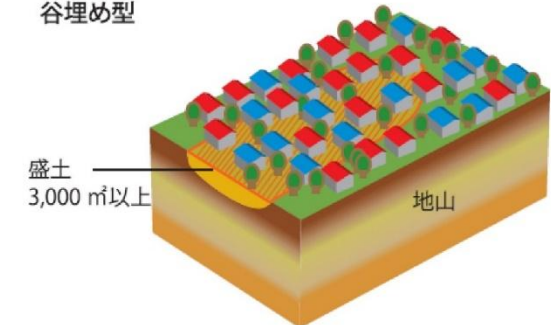
○宅地地盤等の変状について現地を確認します。

事業費 8,000千円
財源 国の負担額 2,666千円
市の負担額 5,334千円

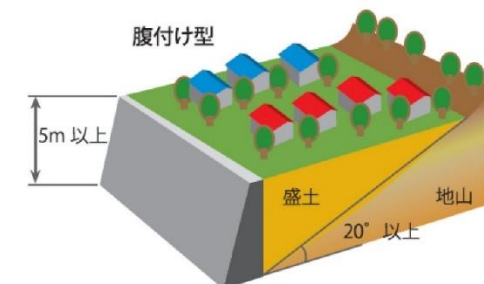
担当課 都市計画課 建築係

対象となる大規模盛土造成地

- 1) 谷埋め型大規模盛土造成地
盛土の面積が3,000㎡以上
谷埋め型



- 2) 腹付け型大規模盛土造成地
盛土する前の地盤面の水平面に対する角度が20度以上で、かつ、盛土の高さが5m以上



小規模管路対策事業(浸水対策)

大雨による被害が想定される地区において、短期的な浸水対策を実施します。
○短期的な浸水対策として、令和8年度は、道路側溝や水路改修の測量及び設計業務を行います。

事業費 14,000千円
財源 市の負担額 14,000千円
(うち市債 14,000千円)

対策前



対策後



側溝断面 (mm)
幅 300 → 500
深さ 500 → 900

過年度 植松地区の対策事例

担当課 土木課 道路維持係

橋梁架替事業(交付金事業)

橋梁の架替えにより、河川の通水能力の向上を図り、水害の防止に努めます。
OR8年度は、橋梁上部工と道路整備工事を実施し、架替事業が完了する予定です。

事業費 153,250千円
財源 国の負担額 76,500千円
市の負担額 76,750千円
(うち市債 68,800千円)

担当課 土木課 道路建設係



令和8年3月時点の河原前橋の状況

河川浚渫事業

**緊急浚渫事業債を活用して名取市
管理河川の土砂撤去を実施**
○令和8年度は、(愛島)柳沢川の
浚渫を進めます。

事業費 20,000千円
財源 市の負担額 20,000千円
(うち市債 20,000千円)

担当課 土木課 道路建設係

過去に実施した【高館】針山川の浚渫状況



農業水利施設(ため池)保全管理事業

農業用ため池の適切な維持管理

○農業用ため池の堆積土砂量を調査し、優先順位の整理を行い、ため池の浚渫業務を進めます。

事業費 5,900千円

財源 市の負担額 5,900千円

担当課 農林水産課 農林土木係



農業用ため池堆積土砂調査状況

災害備蓄品整備事業

食料・飲料水及び生活物資を整備

○賞味期限が切れる備蓄食料分及び飲料水を整備し、備蓄目標数(食料66,000食・飲料水11,000本)を維持します。

○アルファ米、パン等の主食分19,500食、飲料水4,000本等を整備します。

事業費 10,000千円

財源 県の負担額 3,000千円

市の負担額 700千円

ふるさと寄附基金繰入金 6,300千円

担当課 防災安全課 防災係



災害時協力井戸登録事業

大規模災害時における断水により不足する「生活用水」を確保するため『災害時協力井戸』の登録制度を整備します。

- 登録を希望する井戸の水質検査を実施します。
- 登録井戸に標識を設置します。

事業費 1,346千円

財源 市の負担額 576千円
ふるさと寄附基金繰入金 770千円

担当課 防災安全課 防災係

災害時協力井戸 のぼり



消防団装備等整備事業

消防団装備等整備事業

- 岩手県大船渡市林野火災において、山林火災での消火活動、残火処理に効果的な資機材である背負い式消火水のうを本市消防団の装備の充実を図ることを目的に整備します。
- 夏場の訓練や火災などの災害対応時の熱中症対策として冷却ベストを貸与します。
- 各分団に配備済みのAEDのうち、令和8年度に更新期限を迎えるAED一式を更新します。



背負い式
消火水のう



冷却ベスト

事業費 10,151千円
財源 県の負担額 6,979千円
市の負担額 3,172千円

担当課 警防課警防係
総務課総務係

消防施設整備事業 (指令装置車両運用表示板等更新)

高機能消防指令システム等部分更新

○通信指令室に設置している表示板(高所監視カメラ、署所の監視カメラ、車両運用状況、気象状況、管内地図、無線交信状況等を表示するもの)を更新します。

○停電時において指令放送の運用を維持させる指令装置付加盤バッテリーを交換します。

事業費 21,900千円

財源 市の負担額 21,900千円
(うち市債 16,400千円)



表示板(監視カメラ含む)

担当課 警防課 通信指令係

救急高度化設備整備事業 (救急6号車資機材購入)

高度救命処置用資機材の整備

○令和6年度に寄贈された救急6号車用の資機材として、心電図、呼吸状態、血圧、酸素飽和度等のバイタルサインを継続的に測定、監視できるベットサイド監視モニター、車外に持ち出せる携帯用電動吸引機等の備品や消耗品等を合わせて整備します。

事業費 12,900千円
財源 市の負担額 11,180千円
(うち市債 9,800千円)
ふるさと寄附基金繰入金 1,720千円



既存救急車内の状況

担当課 警防課 救急企画係
消防署 救急救助係

防犯カメラ設置事業補助金

町内会等の地域団体が路上犯罪等抑止のために設置する防犯カメラに対する補助事業

- 補助率は補助対象経費の3/4で1団体当たり限度額60万円
- 1団体当たりの台数制限無し

事業費 1,800千円
財源 県の負担額 900千円
市の負担額 900千円

担当課 防災安全課 交通防犯係



自転車用ヘルメット購入費補助事業

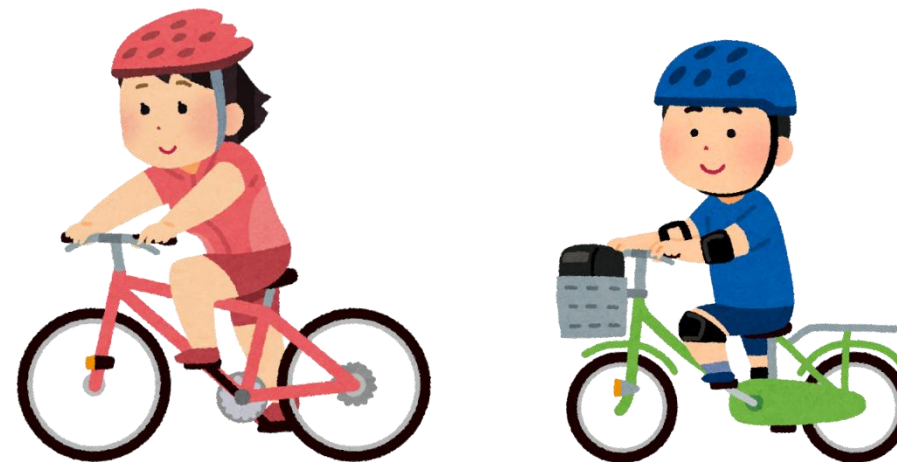
自転車用ヘルメットの着用を促進し、交通事故等の被害軽減及び交通安全意識の向上のため、ヘルメットを購入した方に対して、購入費を補助します。

○補助対象者 名取市民

○補助額 補助対象経費の1/2で1個当たり限度額3,000円

事業費 2,239千円
財源 市の負担額 2,239千円

担当課 防災安全課 交通防犯係



交通安全対策事業(通学路の防護柵設置等)

安全で快適な道路空間の整備を実施します。

○下増田小学校前の交差点に防護柵を設置します。

○美田園地区の老朽化したポストコーンを撤去・再設置します。

事業費 7,000千円
財源 市の負担額 7,000千円
(うち市債 5,000千円)

担当課 土木課 道路維持係

下増田小学校前交差点



ポストコーン更新前



ポストコーン更新後

